

令和5年第6回定例会一般質問通告事項

<p>12 月 7 日</p>	<p>村上隆一議員（青嵐会）</p>	<p>質問方式：一問一答方式</p>
	<p>1 財政運営見通し ～市債残高・公債費～ について</p> <p>(1) 大規模建設事業が落ち着いている今だからこそ、市債残高や公債費を着実に減少させていくべきだと考えるがいかがか</p> <p>(2) また、そういったときだからこそ、子育て支援策の充実や、市内事業者や市民に寄り添った経済対策を実行していく必要があると考えるが尾道市のお考えは</p> <p>(3) 市債残高は、令和5年度約642億円から令和9年度では約508億円と約134億円減ってくと推移していますが、少子高齢化社会の中で、どのようにして減らしていくおつもりか教えてください</p> <p>2 財政運営見通し ～臨時財政対策債～ について</p> <p>(1) 臨時財政対策債は、後年度に普通交付税として措置されることになっていますが、本当に戻ってきていますか</p> <p>(2) 本当に、普通交付税として措置されているのであれば、平成13年度から始まった臨時財政対策債は今まで借りたものは何年度分まで戻ってきていますか。また、償還できている年度を教えてください</p> <p>(3) 市民の方に理解や納得してもらいやすいように、臨時財政対策債のように普通交付税として措置されている市債は、この年度分はいくら残っていて、いくら戻ってきていますと、明確にわかりやすいように取り組む必要があると考えるがいかがか</p>	